

科目名	コマース研究ゼミナール	科目コード	1209	単位数	2
担当者名	澤内 大輔	開講セメスター	第4セメスター	開講年次	2年次
授業の方法	演習	実務経験	無		

● 授業のねらい

本講義では、北海道産農産物・食品の輸出をテーマに、ゼミでの議論やそのための準備を通じ、自ら課題を発見し解決する能力を身に付けることを目標とします。

2年次後期に開講するコマース研究ゼミナールIでは、しっかりと学ぶための技術（スタディ・スキル）を身に付けるために、テキストの輪読を行います。テキストに書かれていることを理解するためには、自らがわからない点を発見し、調べることが必要です。また、ゼミでの発表を通じ、自分が理解したことを他の人に伝えるための技術も学びましょう。

● 到達目標

- ・ 学生が、テキストの要点を簡潔に取りまとめることができる。
- ・ 学生が、テキストに掲載されている用語を正確に理解し、その意味を簡潔に論述できる。
- ・ 学生が、テキストの内容についての質問に対して、適切に回答することができる。

● 授業内容

- 1週目 ガイダンス：輪読担当の割り振り
- 2週目 輪読：第1章 商人の活動とその展開
- 3週目 輪読：第2章 商業・流通・マーケティング
- 4週目 輪読：第3章 流通機能と流通機構
- 5週目 輪読：第4章 商的流通
- 6週目 輪読：第5章 物的流通機能
- 7週目 輪読：第6章 情報流通機能
- 8週目 輪読：第7章 補助的流通機能
- 9週目 輪読：第8章 小売機構と小売形態
- 10週目 輪読：第9章 小売集積と小売の変化
- 11週目 輪読：第10章 卸売機構と卸売形態
- 12週目 輪読：第11章 卸売市場と卸売の変化
- 13週目 輪読：第12章 生産者と商業・流通
- 14週目 輪読：第13章 消費者と商業・流通
- 15週目 輪読：第14章 社会と商業・流通
- 16週目 補足とまとめ

● 準備学修（予習・復習）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習：テキストの該当箇所を読み、要点を把握するとともに、不明点を明らかにしておくこと。報告担当者は、報告用のレジメを作成すること。（所要時間：1.5時間）

復習：ゼミでの議論を振り返り、テキストの要点を取りまとめること。（所要時間：1時間）

● 成績評価の方法・基準

ゼミへの積極的な参加態度（50%）、ゼミでの報告内容（50%）をもとに評価します。

● 履修上の留意点

成績評価は、11週以上ゼミナールに出席した学生を対象とする。

Word、Excelを用いた演習を行うので、基本的な利用方法を理解しておくこと。

● 課題に対するフィードバックの方法

ゼミ時に、個別および全体に対して適宜フィードバックを行う。レポートや報告資料については個別にフィードバックする。

● テキスト

石川和男（2021）『商学入門』（中央経済社）2,970円

● 参考書

講義内で適宜指示します。

● 更新日付

2022/03/02 10:24